

「アステールプラザの演劇学校」第6期

〔劇作家コース〕

“演劇”を、より体系的に、より実践的に、長期スパンで学べる場として開校する「アステールプラザの演劇学校」。第6期は、専門コースを設ける前に、1コマ(1日)からの受講が可能な[一般教養プログラム]の開催からはじめ、そこから何が出来るのか、皆さんと探っていきました。熱望の多かった[劇作家コース]は、今年度も喜安浩平さん(劇作家、演出家、俳優、声優/ナイロン100°C所属、ブルドッキングヘッドロック主宰)を講師に招き、戯曲の本質に迫っていきます。そもそも戯曲は上演を前提にした設計図、上演までを視野に入れて是非取り組んで欲しいこの講座、劇作家を志す熱い皆様のご参加をお待ちしています。全ては皆さんの主体性にかかっています!プロからアドバイスを得た後は、ご自身の想像力と創造力で積み上げて。皆様のチャレンジ、お待ちしております!!



きやす こうへい
講師:喜安 浩平

1975年生、愛媛県出身。1997年、広島大学教育学部美術科卒。在学中に演劇活動を開始。1998年、劇団「ナイロン100°C」のオーディションに合格、以降、現在まで劇団員として活動中。また、2000年より自身が作・演出を手掛けるユニット「ブルドッキングヘッドロック」を旗揚げ、年に1~2本のペースで精力的に活動している。2013年、『桐島、部活やめるってよ』(監督:吉田大八)で、日本アカデミー賞優秀脚本賞を受賞。等身大の若者に光をあてる脚本家として、『幕が上がる』(原作:平田オリザ)、『ディストラクション・ベイビーズ』(監督:真利子哲也)などの映像作品に参加。他にも、舞台『ショーシャンクの空に』、『學蘭歌劇 帝一の國』、ドラマ『獄門島』、『徳山大五郎を誰が殺したか』、『サヨナラ、えなりくん』、『下北沢ダイハード』、『電影少女2018』、『悪魔が来りて笛を吹く』(2018年7月)、アニメ『風が強く吹いている』(2018年10月)など多数。「アステールプラザの演劇学校」[劇作家コース]講師(2013~)。

[コメント]

「今年で私が参加する劇作家コースも6年目になる。小1が小6になる年だ。実際のあの頃はまるで永遠のようだった。しかし大人になると6年は驚くほどあっという間だ。どうだろう、小1が小6になるくらいには、なにかを育てたのだろうか。つまらない言い方をすれば、戯曲の書き方に正解はない。取り組むごとに課題も変わる。あなたが書く以外に答えを出す術はない。それがこの6年で私が覚えたことだ。さて、今年はどうな学びがあるだろう。あわよくば、立派に一人歩きする、青くても遅い戯曲に出会いたい。私の経験なら惜しみ無く伝えよう。小1が小6になるくらいのそれではあるが。」

〔日程〕

※日程は変更する場合がありますのでご了承ください。

| 9月 | | 10月 | | 11月 | | 12月 | |
|------------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 23日 (日) | 24日 (月)祝 | 20日 (土) | 21日 (日) | 24日 (土) | 25日 (日) | 22日 (土) | 23日 (日) |
| 15:00 } | 13:00 } | 15:00 } | 13:00 } | 15:00 } | 13:00 } | 15:00 } | 13:00 } |
| 20:00 | 18:00 | 20:00 | 18:00 | 20:00 | 18:00 | 20:00 | 18:00 |

[定員] 3名

[会場] JMSアステールプラザ諸室

[受講料] 25,000円※受講料は初回受付時に一括でお支払いください。

[応募資格] 高校生以上で、劇作家を目指す、心身ともに健康な人。原則として全日程に参加できる人。

[応募締切] 平成30年9月10日(月)必着

[選考方法] 書類選考(面接を行う場合があります)※選考結果は郵送でお知らせいたします。

[応募方法] 所定の申込書に必要事項を記入し、JMSアステールプラザまで、郵送、持参、FAX、電子メールのいずれかで提出してください。

[お問い合わせ・お申し込み]

JMSアステールプラザ「演劇学校」 担当:金沢、鼻岡

〒730-0812 広島市中区加古町4-17

電話:082-244-8000 FAX:082-246-5808

電子メール:naka-cs@cf.city.hiroshima.jp

<http://h-culture.jp/>

Facebookページ:演劇引力広島